

令和6年度 大阪府立布施工科高等学校 第2回学校運営協議会 議事録

日時 令和6年12月13日(金) 15:30~16:30

場所 本校同窓会館

参加者 委員

根井 加奈美	東大阪市立小阪中学校	校長
川野 充信	八尾商工会議所	事務局次長
増本 哲男	東大阪商工会議所	常務理事 事務局長
正木 猛司	同窓会長	正木建設株式会社 代表取締役会長
東谷 実嘉子	令和6年度	PTA 会長

事務局	川崎 哲也	教 頭
	加藤 孝	事務長
	佐伯 陽介	首 席
	千田 充弘	首 席
	小池 清隆	首 席 兼 1 学年主任
	笹山 秀樹	機械系長
	杉本 岳久	電気系長
	渡邊 千佳	建築設備系長
	芦田 和光	教務部主任
	近藤 智也	教務部 ICT 主担
	前田 卓哉	教務部 PTA 顧問
	藪田 大輝	生徒支援部主任 生徒指導主事
	渡邊 里子	生徒支援部 保健指導主事
	小島 大亮	生徒支援部 生徒会
	河内 康朗	進路指導部 進路指導主事

1 校長挨拶

- ・東大阪みらい工科高等学校の現状について

2 本協議会委員の紹介

3 事務局の紹介

4 報告事項

1) トピックス

- ・3年生の進路状況について
- ・1年生の系・専科の希望状況について
- ・PTA 社会見学会について
- ・文化祭について

2) 学校経営計画（進捗状況）

- ・教員の相互授業見学を春・秋2回行い、保護者に対しての公開授業を春・秋2回実施した。
- ・基礎学力調査。数学に課題のある生徒へのマンツーマン指導を実施している。
- ・デュアルシステムの本格実施を行い、企業17社、40人が参加した。次年度も実施するため、新規協力企業の参加募集を行った。
- ・各系より資格検定の状況報告を行った。(危険物取扱者、電気工事、配管技能検定、技能五輪他)
- ・企業連携出前授業について報告を行った。
(西部金属熱処理工業協同組合、電気工事組合、大和ハウス工業)
- ・生活指導について、様々な生徒に対応して指導内容を理解できるように工夫して実施している。
SC、SSW と連携して、個々に応じた指導ができるよう取り組んでいる。
- ・生徒会活動（文化祭：幼稚園との交流、auPAY の導入、献血車の配置）

- ・安心安全な高校生活のためのアンケート（授業アンケート、学校教育自己診断アンケート）を行い、生徒・保護者の意見を参考に学校運営に反映させていく。
- ・地域ショッピングモールでのものづくりワークショップ、大和ハウス工業との連携事業を実施している。

5 協議会委員より

- ・在校生を大切にしながら先を見据えた活動をしていただいている。
- ・SC, SSW との連携が、丁寧な生徒指導や生徒の活動に繋がっている。
- ・生徒の生き生きした表情をしている。学校が楽しいと感じるような取り組みができています。
- ・挨拶が素晴らしい。
- ・いじめの対応が今後も課題。
- ・授業以外で学んだことや活動で得た達成感などが社会で役に立つ。
- ・次年度以降、生徒のモチベーションなどの低下が懸念されるので、工夫した行事の取り組みの必要性を感じる。
- ・資格検定について2年生の間に学習に取り組んで資格取得に励むべき。
- ・デュアルで現場を体験することで、生徒の進路選択に役立っている。
- ・文化祭での生徒の楽しそうな雰囲気が良かったこと。
- ・修学旅行では、台風の影響があったが生徒の対応すばらしかった。
- ・資格検定など学校の情報を細かく発信していただいているので、引き続きお願いしたい。
- ・文化祭の雰囲気などよかった。新校にも引き継いでいくため、城東工科とも PTA 活動の交流をしていく予定です。

※ 第3回は令和7年2月下旬ごろの開催を予定しております。
よろしく願いいたします。